

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、個人消費、設備投資、輸出などに力強さを欠きましたが、雇用・所得環境の改善や補正予算等の政策の効果から、緩やかな回復基調が続きました。また、対米ドル円レートは、米国の利上げ観測の後退や英国のEU離脱問題に伴う先行き不透明感の高まりなどから、前年同期と比べ大幅な円高で推移しました。

一方、世界経済につきましては、米国では、設備投資に弱い動きがみられるものの、堅調な個人消費から、景気は回復が続きました。アジア地域においては、中国は景気減速懸念があるものの、小型車減税による効果など、持ち直しの動きがみられました。また、タイ・インドでも景気の緩やかな回復がみられました。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売では軽自動車の販売不振の影響があり、2,306千台で前年同期比1.0%の減少となりました。完成車輸出は、2,256千台で前年同期比1.1%の増加となりました。国内の自動車生産台数は、4,412千台で前年同期比0.8%の減少となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連は、データセンター向けは堅調なもの、パソコン向けが減少したことにより、HDD（ハードディスクドライブ）の受注は前年同期比で減少いたしました。

以上のような経営環境のもと、海外事業での円高による円換算額の減少等により、売上高は299,643百万円（前年同期比3.7%減）となりました。また収益面では、合理化努力や受注車種構成の変化等により、営業利益は16,766百万円（前年同期比7.9%増）となりましたが、為替差損の発生により、経常利益は14,071百万円（前年同期比17.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,218百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

[懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、自動車生産台数の減少等により、売上高は59,022百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は5,370百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

[シート事業]

シート事業は、売上高は137,335百万円（前年同期比3.0%減）となりました。営業利益は、合理化努力や受注車種構成の変化等により、6,227百万円（前年同期比74.7%増）となりました。

[精密部品事業]

精密部品事業は、HDD用部品の数量減と円高影響等により、売上高は65,488百万円（前年同期比7.9%減）、営業利益は3,243百万円（前年同期比33.8%減）となりました。

[産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、売上高は37,797百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は1,924百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、円高による円換算額の減少等により、前連結会計年度末に比べ14,946百万円減少し、494,864百万円となりました。

負債については、円高による円換算額の減少等により、前連結会計年度末に比べ12,021百万円減少し、227,951百万円となりました。

純資産については、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,925百万円減少し、266,912百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期連結業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想数値から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	72,553	72,932
受取手形及び売掛金	133,422	124,741
商品及び製品	16,787	15,229
仕掛品	7,554	8,620
原材料及び貯蔵品	14,336	13,077
部分品	4,608	4,462
繰延税金資産	5,135	5,029
その他	22,570	20,415
貸倒引当金	△133	△193
流動資産合計	276,834	264,313
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	134,343	132,068
減価償却累計額	△86,222	△85,820
建物及び構築物 (純額)	48,121	46,248
機械装置及び運搬具	223,282	217,166
減価償却累計額	△177,281	△172,872
機械装置及び運搬具 (純額)	46,000	44,294
土地	31,483	30,769
リース資産	1,212	1,151
減価償却累計額	△718	△618
リース資産 (純額)	494	533
建設仮勘定	12,026	9,275
その他	62,578	62,392
減価償却累計額	△55,068	△54,889
その他 (純額)	7,510	7,503
有形固定資産合計	145,636	138,624
無形固定資産	4,307	3,594
投資その他の資産		
投資有価証券	61,031	63,786
長期貸付金	8,830	8,722
繰延税金資産	5,438	3,926
退職給付に係る資産	—	2,391
その他	8,472	10,267
貸倒引当金	△740	△761
投資その他の資産合計	83,032	88,331
固定資産合計	232,976	230,550
資産合計	509,810	494,864

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	81,660	69,732
電子記録債務	29,561	35,444
短期借入金	9,145	12,551
未払法人税等	3,310	2,827
繰延税金負債	576	580
役員賞与引当金	267	152
設備関係支払手形	2,320	2,604
その他	47,563	40,765
流動負債合計	174,407	164,657
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	11,268	10,112
長期借入金	16,917	19,768
リース債務	481	483
繰延税金負債	7,968	8,967
退職給付に係る負債	24,216	15,339
役員退職慰労引当金	571	524
執行役員退職慰労引当金	644	704
その他	3,498	7,394
固定負債合計	65,565	63,293
負債合計	239,972	227,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	19,404	19,579
利益剰余金	196,477	204,024
自己株式	△801	△801
株主資本合計	232,090	239,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,513	24,511
為替換算調整勘定	9,442	△4,570
退職給付に係る調整累計額	△5,803	△4,510
その他の包括利益累計額合計	25,152	15,429
非支配株主持分	12,594	11,671
純資産合計	269,837	266,912
負債純資産合計	509,810	494,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	311,123	299,643
売上原価	273,887	261,165
売上総利益	37,236	38,477
販売費及び一般管理費	21,694	21,711
営業利益	15,541	16,766
営業外収益		
受取利息	579	496
受取配当金	607	599
その他	1,325	862
営業外収益合計	2,512	1,958
営業外費用		
支払利息	154	77
為替差損	260	3,970
その他	561	604
営業外費用合計	975	4,653
経常利益	17,078	14,071
特別利益		
退職給付制度改定益	—	1,064
特別利益合計	—	1,064
特別損失		
固定資産売却損	68	—
投資有価証券評価損	—	359
特別損失合計	68	359
税金等調整前四半期純利益	17,009	14,776
法人税等	4,972	3,837
四半期純利益	12,037	10,938
非支配株主に帰属する四半期純利益	728	720
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,309	10,218

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	12,037	10,938
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,552	2,993
為替換算調整勘定	△491	△14,613
退職給付に係る調整額	△806	1,314
持分法適用会社に対する持分相当額	△545	△533
その他の包括利益合計	△4,396	△10,839
四半期包括利益	7,641	98
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,971	495
非支配株主に係る四半期包括利益	669	△396

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,009	14,776
減価償却費	11,298	11,686
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12	—
退職給付に係る資産負債の増減額	—	△535
受取利息及び受取配当金	△1,186	△1,096
支払利息	154	77
為替差損益 (△は益)	△193	992
持分法による投資損益 (△は益)	46	△71
有形固定資産除売却損益 (△は益)	139	42
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	359
売上債権の増減額 (△は増加)	4,883	3,438
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,537	△51
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,328	△2,212
その他	978	170
小計	24,276	27,576
利息及び配当金の受取額	1,539	1,593
利息の支払額	△137	△99
法人税等の支払額	△6,397	△3,913
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,281	25,156
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,584	△12,321
有形固定資産の売却による収入	96	296
無形固定資産の取得による支出	△189	△122
投資有価証券の取得による支出	△1,701	△2,471
貸付けによる支出	△4,289	△2,359
貸付金の回収による収入	1,433	2,996
その他	412	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,820	△13,902
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	510	117
短期借入金の返済による支出	△657	△408
長期借入れによる収入	9,200	11,600
長期借入金の返済による支出	△3,757	△4,867
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	14,000	27,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△12,000	△25,000
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の売却による収入	0	—
リース債務の返済による支出	△197	△158
配当金の支払額	△2,428	△2,671
非支配株主への配当金の支払額	△178	△327
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,284	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,205	△4,725
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,399	△6,121
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,267	407
現金及び現金同等物の期首残高	83,439	72,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	87,706	72,645

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	62,118	141,653	71,126	36,225	311,123	—	311,123
セグメント間の内部 売上高又は振替高	951	33	821	4,372	6,179	△6,179	—
計	63,069	141,686	71,948	40,598	317,302	△6,179	311,123
セグメント利益 (営業利益)	5,501	3,564	4,897	1,577	15,541	—	15,541

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額6,179百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	59,022	137,335	65,488	37,797	299,643	—	299,643
セグメント間の内部 売上高又は振替高	908	16	761	4,202	5,889	△5,889	—
計	59,930	137,352	66,249	42,000	305,532	△5,889	299,643
セグメント利益 (営業利益)	5,370	6,227	3,243	1,924	16,766	—	16,766

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額5,889百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

(参考情報)

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高	185,594	81,631	56,562	323,788	△12,664	311,123
セグメント利益(営業利益)	9,922	4,178	1,440	15,541	—	15,541

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高	187,737	70,837	51,234	309,808	△10,165	299,643
セグメント利益(営業利益)	9,622	5,304	1,838	16,766	—	16,766

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ